

第9 火 災 概 況

火災概況の見かた

この概況は、消防組織法第40条に基づく「火災報告取扱要領（平成6年4月21日付け消防災第100号）」により、市町から報告された令和2年1月から12月までの火災報告をもとに作成したものである。

1 火災の定義

「火災」とは、人の意図に反して発生し、若しくは拡大し、又は放火により発生して消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの又は人の意図に反して発生し、若しくは拡大した爆発現象をいう。

2 対 象

対象は、広島県内において発生したすべての火災とする。

3 火災の種類

火災は、次の6種に分類する。火災が2種以上にわたった場合は、焼き損害額の大きなものの種別による。

(1) 建物火災

建物又はその収容物が焼損した火災をいう。

「建物」とは、土地に定着する工作物のうち屋根及び柱若しくは壁を有するもの、観覧のための工作物又は地下若しくは高架の工作物に設けた事務所、店舗、興行場、倉庫その他これらに類する施設をいい、貯蔵槽その他これに類する施設を除く。

「収容物」とは、原則として柱、壁等の区画の中心線で囲まれた部分に収容されている物をいう。

(2) 林野火災

森林、原野又は牧野が焼損した火災をいう。

(3) 車両火災

自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。

(4) 船舶火災

船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。

(5) 航空機火災

航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。

(6) その他の火災

(1)から(5)までに掲げる火災以外の火災（空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等の火災）をいう。

4 爆 発

人の意図に反して発生し又は拡大した爆発現象をいう。

5 焼損の程度

建物一棟の焼損程度の区分基準は、次のとおりである。

(1) 全 焼

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の70%以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。

(2) 半 焼

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の20%以上のもので全焼に該当しないものをいう。

(3) 部 分 焼

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の20%未満のものでぼやに該当しないものをいう。

(4) ぼ や

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の10%未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前建物評価額の10%未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの又は収容物のみ焼損したものをいう。

6 建物の焼損面積

(1) 焼損床面積

建物の焼損が立体的に及んだ場合は、焼損したことによって機能が失われた部分の床面積を平方メートルで表す。

(2) 焼損表面積

建物の焼損が部分的である場合は、内壁、天井、床板等部分的なものを平方メートルで表す。

7 り災世帯

り災世帯は、次のとおり区分する。

(1) 全 損

建物（収容物を含む。以下この項において同じ。）の火災損害額が火災前建物評価額の70%以上のものをいう。

(2) 半 損

建物の火災損害額が火災前建物評価額の20%以上で、全損に該当しないものをいう。

(3) 小 損

建物の火災損害額が火災前建物評価額の20%未満のものをいう。

8 死 者

火災現場において火災に直接起因して死亡した者（病死者を除く。）又は火災により負傷した後 48 時間以内に死亡した者。

9 そ の 他

(1) 全国数値は、「令和 2 年版 消防白書」による確定数である。

(2) 第 1 表と第 6 表の損害額は集計方法が異なる。

区 分	第 1 表	附 表 第 1
建 物	建物火災による損害額 + 建物火災（爆発）による損害額	建物火災による損害額
林 野	林野火災による損害額 + 林野火災（爆発）による損害額	林野火災による損害額
車 両	車両火災による損害額 + 車両火災（爆発）による損害額	車両火災による損害額
船 舶	船舶火災による損害額 + 船舶火災（爆発）による損害額	船舶火災による損害額
航空 機	航空機火災による損害額 + 航空機火災（爆発）による損害額	航空機火災による損害額
その 他	その他の火災による損害額 + その他の火災（爆発）による損害額	その他の火災による損害額
爆 発		建物，林野，車両，船舶，航空機， その他の火災（爆発）による損害額

(3) 市町別火災発生状況の集計は，令和 2 年中にある行政区域で行った。

第9 火災概況

1 火災概況

令和2年中における広島県内の火災概況は、第1表のとおりである。736件の火災が発生し、損害額13億484万3千円、死者30人、負傷者143人、焼損棟数621棟、建物焼損床面積26,049㎡、建物焼損表面積1,581㎡、林野火災面積702a、り災世帯数420世帯で、出火率は2.6であった。

第1表 令和2年の火災と前年比較

区分	単位	令和2年	令和元年	増減	増減率	全 国		
		A	B	A-B	$\frac{(A-B)}{B} \times 100$	令和2年	増減	増減率
出火件数	件	736	841	△105	△12.5	34,691	△2,992	△7.9
建物	〃	394	432	△38	△8.8	19,365	△1,638	△7.8
林野	〃	57	63	△6	△9.5	1,239	△152	△10.9
車両	〃	69	77	△8	△10.4	3,466	△119	△3.3
船舶	〃	4	5	△1	△20.0	78	9	13.0
航空機	〃	0	0	0	0	0	△1	△100.0
その他	〃	212	264	△52	△19.7	10,543	△1,091	△9.4
焼損棟数	棟	621	661	△40	△6.1	27,476	△3,177	△10.4
全焼	〃	173	157	16	10.2	6,270	△1,134	△15.3
半焼	〃	34	38	△4	△10.5	1,414	△217	△13.3
部分焼	〃	170	183	△13	△7.1	7,118	△735	△9.4
ぼや	〃	244	283	△39	△13.8	12,674	△1,091	△7.9
建物焼損床面積	㎡	26,049	22,946	3,103	13.5	1,015,053	△87,634	△7.9
建物焼損表面積	〃	1,581	2,333	△752	△32.2	108,593	△2,530	△2.3
林野焼損面積	a	702	4,035	△3,333	△82.6	44,885	△38,766	△46.3
死者	人	30	32	△2	△9.4	1,326	△160	△10.8
負傷者	〃	143	136	7	5.1	5,583	△282	△4.8
り災世帯数	棟	420	413	7	1.7	17,931	△433	△2.4
全損	〃	122	92	30	32.6	3,944	△229	△5.5
半損	〃	14	20	△6	△30.0	1,073	△133	△11.0
小損	〃	284	301	△17	△5.6	12,914	△71	△0.5
損害額	千円	1,304,843	1,747,284	△442,441	△25.6	103,739,390	12,939,198	14.3
建物	〃	1,240,596	1,678,537	△437,941	△26.1	97,378,277	13,192,288	15.7
林野	〃	394	4,905	△4,511	△92.0	201,473	△67,232	△25.0
車両	〃	43,852	31,180	12,672	40.6	2,134,428	△124,780	△5.5
船舶	〃	3,776	2,321	1,455	62.7	412,707	158,233	62.2
航空機	〃	0	0	0	0	0	△3,000	100.0
その他	〃	11,759	30,341	△18,152	△59.8	3,612,505	△216,311	△5.6
出火率 (人口1万人当たり)	—	2.6	3.0	△0.4	△13.3	2.7	△0.3	△10.0

2 出火件数

出火件数を火災種類別にみると、全火災に対する構成比は第2表のとおりである。建物火災が全火災の53.5%で全体の半数以上を占めている。

第2表 火災種類別出火件数の構成割合

年 区分	令和2年		令和元年		全国(令和2年)	
	件数	構成比(%)	件数	構成比(%)	件数	構成比(%)
建物火災	394	53.5%	432	51.4	19,365	55.8%
住 宅	165	22.4%	151	17.9	6,859	19.8%
共同住宅	66	9.0%	68	8.1	3,349	9.7%
複合用途(特定)	21	2.9%	25	2.9	1,777	5.1%
倉 庫	12	1.6%	9	1.1	482	1.4%
工場	38	5.2%	54	6.4	1,599	4.6%
複合用途(非特定)	12	1.6%	19	2.3	767	2.2%
併用住宅	9	1.2%	8	1.0	356	1.0%
飲食店	2	0.3%	5	0.6	443	1.3%
物品店舗	5	0.7%	3	0.4	287	0.8%
その他	64	8.7%	90	10.7	3,446	9.9%
林野火災	57	7.7%	63	7.5	1,239	3.6%
車両火災	69	9.4%	77	9.1	3,466	10.0%
船舶火災	4	0.5%	5	0.6	78	0.2%
航空機火災	0	0%	0	0	0	0%
その他火災	212	28.9%	264	31.4	10,543	30.4%
合 計	736	100%	841	100	34,691	100%

3 出火原因

火災原因別出火件数は、第3表のとおりである。

第3表 出火原因別出火件数

広島県						全国					
令和2年			令和元年			令和2年			令和元年		
原因	件数	構成比	原因	件数	構成比	原因	件数	構成比	原因	件数	構成比
たき火	150	20.4%	たき火	162	19.3%	たばこ	3,104	8.9%	たばこ	3,581	9.5%
たばこ	83	11.3%	たばこ	80	9.5%	たき火	2,824	8.1%	たき火	2,930	7.7%
こんろ	50	6.8%	こんろ	52	6.2%	こんろ	2,792	8.0%	こんろ	2,918	7.7%
火入れ	37	5.0%	放火	49	5.8%	放火	2,497	7.2%	放火	2,757	7.3%
放火	37	5.0%	電灯・電話等の配線	40	4.8%	火入れ	1,684	4.6%	放火の疑い	1,810	4.8%
電灯電話等の配線	24	3.3%	電気機器	27	3.2%	電気機器	1,611	4.6%	火入れ	1,758	4.7%
配線器具	22	3.0%	ストーブ	26	3.1%	放火の疑い	1,555	4.5%	電気機器	1,633	4.3%
電気機器	20	2.7%	火入れ	25	3.0%	電灯電話等の配線	1,398	4.0%	電灯・電話等の配線	1,576	4.2%
放火の疑い	19	2.6%	排気管	25	3.0%	配線器具	1,206	3.5%	配線器具	1,352	3.6%
排気管	17	2.3%	放火の疑い	23	2.7%	ストーブ	1,076	3.1%	ストーブ	1,144	3.1%
その他(不明調査中含む)	277	37.6%	その他(不明調査中含む)	332	39.4%	その他(不明調査中含む)	14,944	43.1%	その他(不明調査中含む)	16,224	43.1%
計	736	100.0%	計	841	100.0%	計	34,691	100.0%	計	37,683	100.0%

4 死者・負傷者

火災による死者の火災種類別及び死因別の区分は、第4表のとおりである。

第4表 火災による死傷者数の推移

(令和2年中)

火災	死因 一酸化炭素中毒	火傷	打骨折撲等	自殺	その他	不明	計	火災種類別構成比(%)
建物	10	9		1	1	3	24	80.0%
林野					1		1	10.3%
車両						1	1	3.3%
船舶								
航空機								
その他		3		1			4	13.3%
計	10	12		2	2	4	30	100.0
死因別構成比(%)	33.3%	40.0%		6.7%	6.7%	13.3%	100.0%	

火災による死者の死に至った経過及び死者の年齢については、第5表のとおりである。

死に至った経過では、逃げ遅れが原因の者が8人で、死者全体の26.7%を占めている。

死者の年齢については、61歳以上による死者が20人と全体の66.7%を占める。

第5表 経過別・年齢別死者の状況

(令和2年中)

死者の発生した経過			年 齢											計		
区分	経過別	理由別	0 ~ 5	6 ~ 10	11 ~ 20	21 ~ 30	31 ~ 40	41 ~ 50	51 ~ 60	61 ~ 70	71 ~ 80	81 ~	不 明			
殺人・自損行為による死者(心中の道づれ・巻添を含む)以外の死者	A 発見が遅れ、気づいた時は火煙が回りすぎて逃げ道がなかったと思われるもの(全く気づかなかった場合を含む)。	(発見が遅れた理由) 熟 睡								1	1			2	3	
		泥 酔														
		病 気・身 体 不 自 由														
		そ の 他						1								1
	B 判断力に欠けあるいは体力的条件が悪く、ほとんど避難できなかったと思われるもの。	(判断力・体力的条件の要素) 5歳以下の乳幼児														1
		泥 酔														
		病 気・身 体 不 自 由														
		老 衰														
	C 延焼拡大が早かった等のため、ほとんど避難できなかったと思われるもの。	(逃げる暇がなかった理由) ガス爆発のため														4
		危険物燃焼のため														
		そ の 他														
		(逃げる機会を失った理由) 狼 狽 し て														
	D 逃げれば逃げられたが、逃げる機会を失ったと思われるもの。	持出品・服装に気を取られ														4
		火災に触れ回っているうちに														
		消火しようとして								1		1	1		3	
		人を救助しようとして														
	E 避難行動を起しているが、逃げ切れなかったと思われるもの(一応自力避難したが、避難中、火傷、ガス吸引し病院等で死亡した場合を含む)。	(逃げ切れなかった理由) 身 体 不 自 由 の た め								2			2		4	8
		延焼拡大が早く							1				2		3	
		逃げ道を間違えて														
		出入口施錠のため														
F 一旦屋外避難後再進入したと思われるもの。 G 出火時屋外にいて出火後進入したと思われるもの。	(進入した理由) 救 助・物 品 搬 出 の た め														2	
	消 火 の た め															
	そ の 他															
	(着衣着火時の状況) 喫 煙 中															
H 着衣着火、火傷(熱傷)あるいはガス中毒により死亡したと思われるもの。	炊 事 中														2	
	採暖中(たき火を除く)															
	た き 火 中															
	火 あ そ び 中															
	そ の 他 火 気 取 扱 中															
I 放火自殺(心中の道づれを含む) J 放火自殺の巻添者(心中の道づれを除く) K 放火殺人の犠牲者	そ の 他								1	1				2	2	
	そ の 他								1		1			2		
	そ の 他															
	そ の 他															
	そ の 他															
殺人・自損	L A~K以外の経過等										1			1	10	
	M 不 明 N 調 査 中								1	2	1	4	1	9		
その他	計								5	6	3	9	7	0	30	30

5 令和2年中の火災の特色

過去10年間の出火件数と出火率（人口1万人当たり）の推移は、第6表のとおりである。

また、「放火」及び「放火の疑い」による火災発生への推移は、第7表のとおりである。

第6表 出火件数・出火率の推移

区分		年									
		23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2
広島県	出火件数	1,230	1,027	1,058	873	859	781	817	881	841	736
	出火率	4.3	3.6	3.7	3.0	3.0	2.7	2.7	3.1	3.0	2.6
全国	出火件数	50,006	44,189	48,095	43,741	39,111	36,831	39,373	37,981	37,683	34,691
	出火率	3.9	3.5	3.8	3.4	3.1	2.9	3.1	3.0	3.0	2.7

第7表 「放火」「放火の疑い」による火災発生への推移

		23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2
広島県	全出火件数	1,230	1,027	1,058	873	859	781	817	881	841	736
	放火	125	100	95	62	91	72	74	54	49	37
	構成比(%)	10.2%	9.7%	9.0%	7.1%	10.6%	9.2%	9.1%	6.1%	5.8%	5.0%
	放火の疑い	79	65	61	49	36	30	29	41	23	19
	構成比(%)	6.4%	6.3%	5.8%	5.6%	4.2%	3.8%	3.5%	4.7%	2.7%	2.6%
全国	全出火件数	50,006	44,189	48,095	43,741	39,111	36,831	39,373	37,981	37,683	34,691
	放火	5,632	5,370	5,093	4,884	4,033	3,586	3,528	2,784	2,757	2,497
	構成比(%)	11.3%	12.2%	10.6%	11.2%	10.3%	9.7%	9.0%	7.3%	7.2%	7.2%
	放火の疑い	3,931	3,220	3,693	3,154	2,469	2,228	2,305	1,977	1,810	1,555
	構成比(%)	7.9%	7.3%	7.7%	7.2%	6.3%	6.0%	5.9%	5.2%	4.8%	4.5%

6 過年度特記火災事例

過去15年間に県内で発生した火災のうち3名以上死者の発生した火災は、第8表のとおりである。

また、20ha以上焼損した林野火災は、第9表のとおりである。

第 8 表 3 名以上死者の出た火災

年月日	出火場所	種別	火災原因	死者
H 2 3 年 2 月 1 8 日	庄原市	建物	不明	4
H 2 4 年 5 月 1 3 日	福山市	建物	不明	7
H 2 6 年 7 月 4 日	広島市安芸区	建物	不明	3
H 2 6 年 1 2 月 2 0 日	広島市佐伯区	建物	放火の疑い	3
H 2 7 年 1 0 月 8 日	広島市中区	建物	不明	3
H 3 0 年 2 月 9 日	江田島市	建物	配線器具	3
H 3 0 年 4 月 1 9 日	江田島市	建物	不明	3

第 9 表 20ha 以上焼損した林野火災

発生年月日	発生場所	焼損面積 (ha)	損害額 (千円)	自衛隊 派遣	空 中 消 火		原 因
					自 衛 隊	消 防	
H18. 1. 11	福山市	100	4,500	有	有	有 (広島県, 広島市 岡山市 愛媛県 徳島県 鳥取県 島根県)	放火の 疑い
H19. 3. 4	東広島市	30	948			有 (広島市)	不 明

第9-1表 火災総括表

(令和2年中)

区分 月	出火件数						焼損棟数					り災世帯数			り災者			損害見積額(千円)										焼損面積				
	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ほ や	計	全 損	半 損	小 損	計	り 災 人 員	死 者	負 傷 者	爆発を除く							爆 発	計	建物(m ²)		林 野 (a)	
																				建 物	収 容 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他			積 積	積		積
1	37	3	6	1		11	58	14	2	18	25	59	7	1	32	40	81	6	10	46,977	19,887		1,000	88		294		68,246	2,013	141	4	
2	41	7	8			22	78	35	5	17	35	92	26	1	37	64	133	3	14	97,127	62,994	1	2,893		81		163,096	4,296	80	152		
3	31	12	4	1		33	81	15	2	11	15	43	15		18	33	83	3	23	44,129	20,616	102	1,718	500	1,900		68,965	1,765	181	225		
4	43	15	8			28	94	11	7	21	23	62	6	2	40	48	104	6	16	124,395	45,304	286	1,119		205		171,309	3,638	180	220		
5	37	7	7			21	72	14	4	17	18	53	10	1	43	54	107	3	18	50,439	15,235		3,142		1,377		70,193	2,315	65	52		
6	30	1	5	1		7	44	10	2	14	16	42	4		14	18	42		7	28,498	5,588		1,301		1,097		36,484	1,042	76	21		
7	15		6			6	27	1	1	5	11	18	1	1	9	11	31	1	3	15,235	3,088		5,228		1,865		25,416	324	12			
8	23	4	8			14	49	8	3	12	15	38	4	2	15	21	39	1	7	23,952	27,013	5	4,548		229		55,747	864	61	2		
9	35	2	2			11	50	16	2	16	18	52	13	1	23	37	79		11	105,458	27,957		2,106		2,374		137,895	2,325	88	7		
10	31	1	6			22	60	20	3	13	23	59	10	1	13	24	50		12	84,329	147,623		17,165		658		249,775	2,956	283	2		
11	35	2	8			19	64	12		9	24	45	17	2	17	36	54	1	10	68,114	26,753		2,936		1,115		98,918	2,022	194	5		
12	36	3	1	1		18	59	17	3	17	21	58	9	2	23	34	78	6	12	104,389	45,496		696	3,188	564		154,333	2,489	220	12		
計	394	57	69	4		212	736	173	34	170	244	621	122	14	284	420	881	30	143	793,042	447,554	394	43,852	3,776	11,759	4,466	1,304,843	26,049	1,581	702		
構成比	53.5%	7.7%	9.4%	0.5%		28.8%	100%	27.9%	5.5%	27.4%	39.3%	100%	29.0%	3.3%	67.6%	100%				60.8%	34.3%	0.0%	3.4%	0.3%		0.9%	0.3%	100%				

第9-2表 出火原因別火災件数の推移

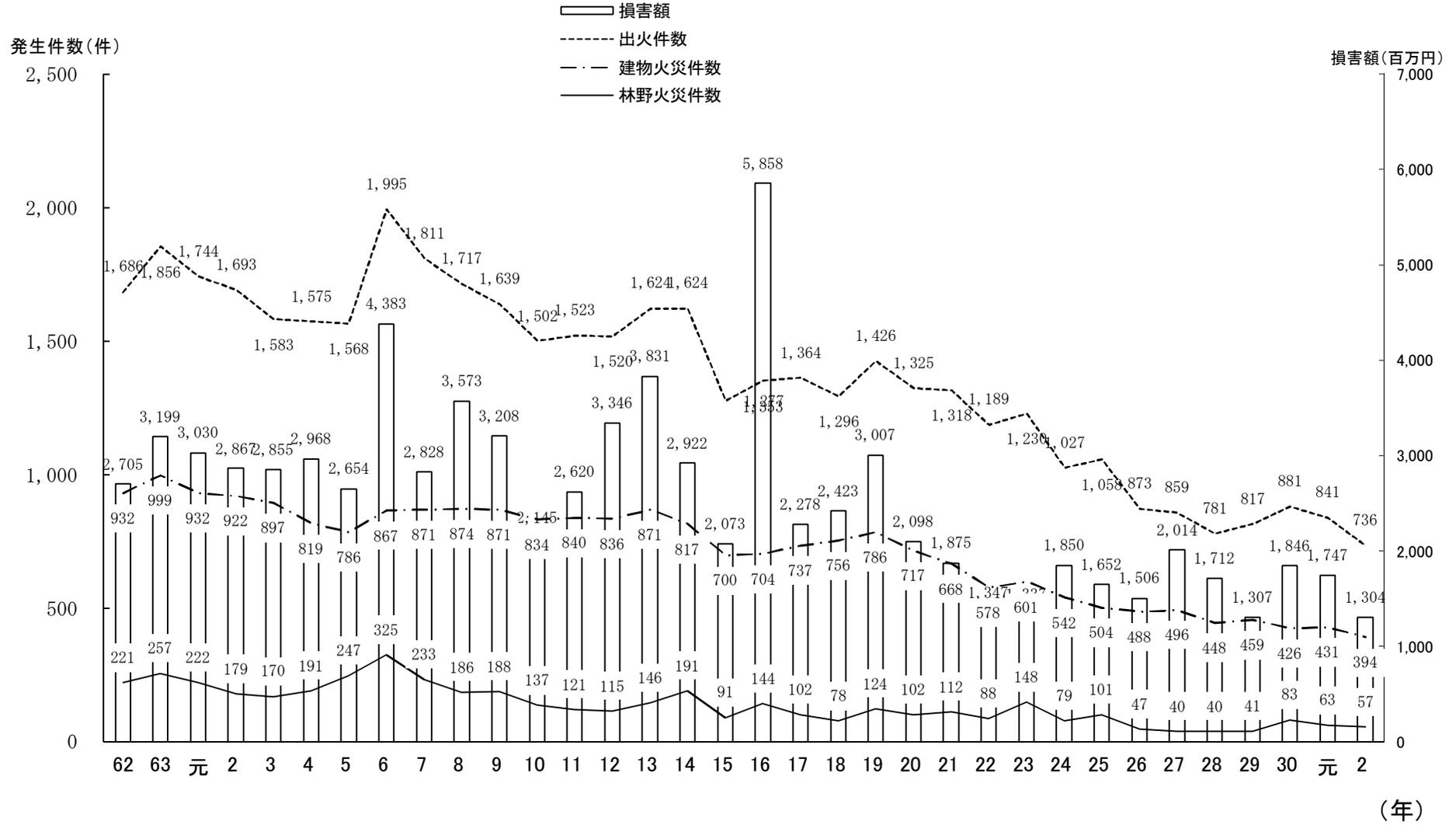
平成 23 年			平成 24 年			平成 25 年			平成 26 年			平成 27 年			平成 28 年			平成 29 年			平成 30 年			令和 元年			令和 2 年		
原因	件数	割合	原因	件数	割合	原因	件数	割合	原因	件数	割合	原因	件数	割合	原因	件数	割合	原因	件数	割合	原因	件数	割合	原因	件数	割合	原因	件数	割合
たき火	175	14.2%	たき火	118	11.5%	たき火	183	17.3%	たき火	105	12.0%	たき火	97	11.3%	たき火	104	13.3%	たき火	119	14.6%	たき火	171	19.4%	たき火	162	19.3%	たき火	150	20.4%
放火	125	10.2%	放火	100	9.7%	たばこ	121	11.4%	たばこ	95	10.9%	放火	91	10.6%	たばこ	85	10.9%	たばこ	93	11.4%	たばこ	65	7.4%	たばこ	80	9.5%	たばこ	83	11.3%
たばこ	119	9.7%	たばこ	109	10.6%	放火	95	9.0%	こんろ	72	8.2%	たばこ	86	10.0%	こんろ	74	9.5%	放火	74	9.1%	火入れ	65	7.4%	こんろ	52	6.2%	こんろ	50	6.8%
こんろ	102	8.3%	こんろ	77	7.5%	こんろ	66	6.2%	放火	62	7.1%	こんろ	62	7.2%	放火	72	9.2%	こんろ	64	7.8%	こんろ	61	6.9%	放火	49	5.8%	火入れ	37	5.0%
放火の疑い	79	6.4%	放火の疑い	65	6.3%	放火の疑い	61	5.8%	放火の疑い	49	5.6%	電灯電話等の配線	36	4.2%	放火の疑い	30	3.8%	ストーブ	34	4.2%	放火	54	6.1%	電灯電話等の配線	40	4.8%	放火	37	5.0%
火あそび	70	5.7%	火あそび	41	4.0%	火入れ	50	4.7%	ストーブ	35	4.0%	火あそび	36	4.2%	ストーブ	26	3.3%	電灯・電話等の配線	31	3.8%	放火の疑い	41	4.7%	電気機器	27	3.2%	電灯電話等の配線	24	3.3%
火入れ	43	3.5%	ストーブ	39	3.8%	火遊び	40	3.8%	火入れ	31	3.6%	放火の疑い	36	4.2%	電灯電話等	24	3.1%	放火の疑い	29	3.5%	電灯電話等の配線	34	3.9%	ストーブ	26	3.1%	配線器具	22	3.0%
ストーブ	35	2.8%	配線器具	28	2.7%	ストーブ	39	3.7%	電灯電話等の配線	31	3.6%	火入れ	34	4.0%	火あそび	24	3.1%	火あそび	20	2.4%	配線器具	25	2.8%	排気管	25	3.0%	電気機器	20	2.7%
マッチ・ライター	27	2.2%	電灯電話等の配線	26	2.5%	電灯電話等の配線	32	3.0%	排気管	21	2.4%	ストーブ	27	3.1%	排気管	21	2.7%	火入れ	20	2.4%	電気機器	22	2.5%	火入れ	25	3.0%	放火の疑い	19	2.6%
火入れ	26	2.1%	火入れ	25	2.4%	電気機器	20	1.9%	電気機器	21	2.4%	排気管	20	2.3%	配線器具	21	2.7%	配線器具	19	2.3%	ストーブ	20	2.3%	放火の疑い	23	2.7%	排気管	17	2.3%
電灯電話等の	26	2.1%	排気管	22	2.1%	配線器具	18	1.7%	火あそび	20	2.3%	電気機器	18	2.1%	火入れ	17	2.2%	電気装置	16	2.0%	排気管	17	1.9%	配線器具	22	2.6%	焼却炉	14	1.9%
灯火	22	1.8%	焼却炉	17	1.7%	マッチ・ライター	17	1.6%	取灰	19	2.2%	取灰	15	1.7%	電気機器	15	1.9%	電気機器	15	1.8%	電気装置	16	1.8%	火あそび	12	1.4%	ストーブ	13	1.8%
電気機器	22	1.8%	交通機関内配	16	1.6%	排気管	17	1.6%	配線器具	14	1.6%	配線器具	14	1.6%	マッチ・ライター	13	1.7%	排気管	13	1.6%	火あそび	15	1.7%	焼却炉	12	1.4%	溶接機・切断機	13	1.8%
排気管	22	1.8%	マッチ・ライター	14	1.4%	溶接機・切断機	12	1.1%	灯火	14	1.6%	灯火	13	1.5%	交通機関内配線	13	1.7%	マッチ・ライター	13	1.6%	焼却炉	13	1.5%	取灰	10	1.2%	マッチ・ライター	10	1.4%
交通機関内配線	18	1.5%	電気機器	14	1.4%	灯火	11	1.0%	溶接機・切断機	13	1.5%	溶接機・切断機	11	1.3%	焼却炉	10	1.3%	焼却炉	11	1.3%	取灰	12	1.4%	電気装置	9	1.1%	電気装置	9	1.2%
不明・調査中	78	6.3%	不明・調査中	67	6.5%	不明・調査中	75	7.1%	不明・調査中	84	9.6%	不明・調査中	74	8.6%	不明・調査中	79	10.1%	不明・調査中	75	9.2%	不明・調査中	71	8.1%	不明・調査中	75	8.9%	不明・調査中	70	9.5%
その他	238	19.3%	その他	249	24.2%	その他	201	19.0%	その他	187	21.4%	その他	189	22.0%	その他	153	19.6%	その他	171	20.9%	その他	179	20.3%	その他	192	22.8%	その他	148	20.1%
計	1,230	#####	計	1,027	#####	計	1,058	#####	計	873	#####	計	859	#####	計	781	#####	計	817	#####	計	881	#####	計	841	#####	計	736	#####

第9-3表 市町別火災発生状況

(令和2年中)

区分 市町村名	出火件数							り災 世帯数	損害額(千円)							焼損面積			
	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計		爆発を除く						爆 発	計	建物(m ²)		
									建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他			計	床 面 積	表 面 積
広島市	135	5	14			60	214	143	206,167		4,592		0	2,428	3,240	216,427	2,811	524	
(中区)	27	0	1	0	0	6	34	32	35,349	0	6	0	0	7	0	35,362	159	104	
(東区)	8	0	2	0	0	3	13	5	333	0	8	0	0	11	0	352	0	8	
(南区)	15	0	3	0	0	3	21	17	47,571	0	441	0	0	49	0	48,061	430	185	
(西区)	21	0	1	0	0	9	31	16	4,353	0	1,170	0	0	2,005	0	7,528	31	22	
(安佐南区)	25	1	1	0	0	8	35	25	39,207	0	85	0	0	246	0	39,538	514	45	
(安佐北区)	17	4	3	0	0	19	43	16	49,960	0	2,652	0	0	34	0	52,646	1,137	51	
(安芸区)	7	0	0	0	0	6	13	16	9,653	0	0	0	0	45	3,240	12,938	161	59	
(佐伯区)	15	0	3	0	0	6	24	16	19,741	0	230	0	0	31	0	20,002	379	50	
呉市	31	2	3	2	0	26	64	42	48,270	0	127	3,688	0	40	0	52,125	1,091	173	
竹原市	6	0	1	0	0	3	10	5	7,410	0	11	0	0	4	0	7,425	394	0	
三原市	16	5	5	0	0	23	49	18	125,620	0	4,790	0	0	10	0	130,420	3,708	3	
尾道市	35	0	5	0	0	5	45	56	259,726	0	1,673	0	0	2,695	0	264,094	4,342	289	
福山市	44	3	12	2	0	6	67	73	219,709	0	7,690	88	0	2,553	691	230,731	4,375	351	
府中市	5	4	0	0	0	0	9	6	8,137	57	302	0	0	877	0	9,373	633	4	
三次市	18	7	1	0	0	9	35	8	46,764	0	1,957	0	0	234	0	48,955	1,112	90	
庄原市	7	6	0	0	0	9	22	4	4,470	138	0	0	0	65	0	4,673	467	2	
大竹市	5	0	3	0	0	4	12	4	7,449	0	0	0	0	3	0	7,452	164	11	
東広島市	35	14	5	0	0	23	77	28	136,528	1	2,549	0	0	942	504	140,524	3,155	21	
廿日市市	17	1	8	0	0	8	34	9	5,081	0	16,791	0	0	340	0	22,212	241	35	
安芸高田市	8	2	2	0	0	10	22	6	29,172	0	177	0	0	20	0	29,369	712	3	
江田島市	3	0	2	0	0	10	15	1	14,718	0	394	0	0	1,363	0	16,475	368	3	
府中町	6	0	2	0	0	0	8	2	211	0	396	0	0	0	31	638	2	0	
海田町	4	0	0	0	0	2	6	2	2,630	0	0	0	0	0	0	2,630	19	2	
熊野町	3	0	1	0	0	1	5	4	13,188	0	671	0	0	19	0	13,878	107	28	
坂町	1	0	0	0	0	0	1	0	15	0	0	0	0	0	0	15	0	20	
安芸太田町	2	0	1	0	0	0	3	1	36,382	0	604	0	0	99	0	37,085	790	22	
北広島町	5	5	1	0	0	1	12	5	50,934	198	604	0	0	47	0	51,783	740	0	
大崎上島町	1	0	0	0	0	2	3	0	134	0	0	0	0	0	0	134	5	0	
世羅町	3	1	3	0	0	10	17	1	4,005	0	424	0	0	0	0	4,429	340	0	
神石高原町	4	2	0	0	0	0	6	2	13,876	0	100	0	0	20	0	13,996	473	0	
県計	394	57	69	4		212	736	420	1,240,596	394	43,852	3,776		11,759	4,466	1,304,843	26,049	1,581	

第9-4表 火災件数・損害額の推移



第9-5表 火災による死者・負傷者の推移

